

彩と共に豊かな暮らしへ  
日本ピグメント

# Interim Business Report



第84期 中間報告書 2019.4.1 ▶ 2019.9.30



日本**ピグメント**株式会社

証券コード：4119

## 株主のみなさまへ



取締役社長 加藤 龍巳

### ごあいさつ

株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第84期上半期（2019年4月1日～2019年9月30日まで）の「ビジネスレポート」をお届けいたします。

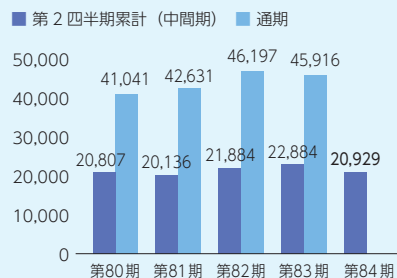
当社グループでは、2016年3月に中期経営計画「Challenge2020」－ボーダレス化への再編と新生へのステップ－を公表し、2020年までの5年間を「次世代の柱を確立し、持続的成長への土台を固める5年」としており、3つの基本方針「①次世代に向けた戦略の舵取り」「②経営基盤の強化」「③ブランド価値向上」を掲げ推進しております。

国内外の厳しい経済環境のなか、当社グループでは、引き続き中期経営計画「Challenge2020」のもと、経営基盤を充実させていく所存です。株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

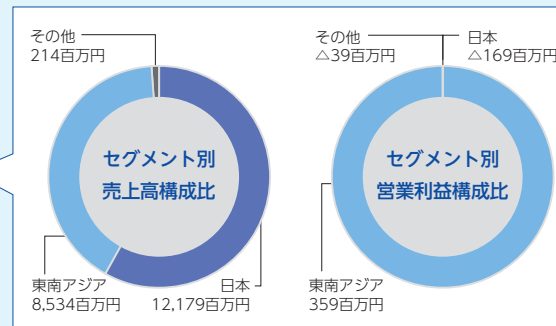
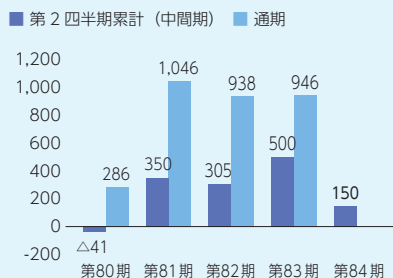
2019年12月

### ■ 連結業績ハイライト

#### 売上高 (百万円)



#### 営業利益 (百万円)



## 第84期上半期の業績

### 【日本】

国内部門別の概況として樹脂コンパウンド部門は、中国経済減速を背景とする樹脂メーカー等、当社取引先の販売不振に伴う在庫調整長期化の影響を受け、受注が伸び悩むなか、生産合理化をはじめ各種経費削減に注力したものの、部門営業利益は昨年を大幅に下回りました。

樹脂用着色剤部門は、フィルム、繊維関連等の中国向け製品が販売不振の影響を受けましたが、国内自動車向けおよび一部のフィルム関連は堅調に推移したことから部門営業利益は昨年並みに留まりました。

加工カラー部門は、一部の建材産業向けは堅調に推移しましたが、中国経済の低迷の影響を受け一般的に伸び悩み、新工場の償却負担もあり部門営業利益は昨年を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は121億7千9百万円（前年同期比12.3%減）、営業損失は1億6千9百万円（前年同期営業利益3億6千万円）となりました。

### 【東南アジア】

東南アジアは、世界経済の伸び悩みから一般的に販売数量は減少となりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は販売構成の変化や為替の影響もあり85億3千4百万円（前年同期比1.3%減）となりました。一方で、営業利益はインドネシアでの自動車産業向けで為替調整による販売価格見直しが収益へ寄与し、3億5千9百万円（前年同期比156.0%増）となりました。

### 【その他】

その他は、中国での景気減速の影響を大きく受け、当第2四半期連結累計期間の売上高は2億1千4百万円（前年同期比38.0%減）、営業損失は3千9百万円（前年同期営業損失92万7千円）となりました。

### 【全体】

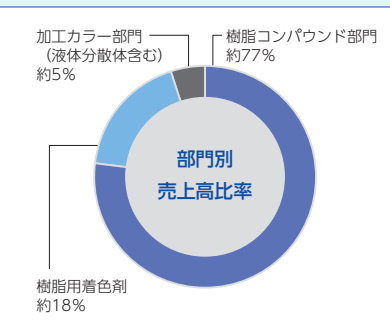
当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は209億2千9百万円（前年同期比8.5%減）となり、国内が好調であった前年同期と比べ一転し、経常利益は1億6千2百万円（前年同期比67.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3千6百万円（前年同期比88.7%減）となりました。

## 今後の見通し

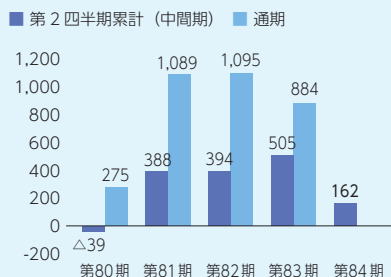
下半期の業績につきましては、日本国内においては当社の主要事業である樹脂コンパウンド部門において取引先での在庫調整が進み足元の需要環境は好転の兆しが伺えるものの、第2四半期までの日本国内の実績が予想を大幅に下回ったことと、中国経済をはじめとした海外経済の急速な回復が見込みにくいことから、引き続き自動車産業向けを中心とした樹脂コンパウンド需要は当社の予想を下回ると見込まれるため、第84期の連結業績予想は11月14日に修正発表致しました。なお、期末配当金は当初予想を据え置き80円（予想）としております。

## 通期の連結業績予想（2019年11月14日公表）

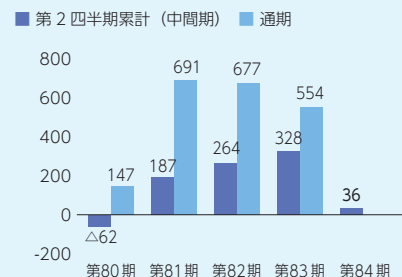
売上高	43,000百万円
営業利益	520百万円
経常利益	570百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	300百万円
期末配当金（予想）	80円



経常利益（百万円）



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益（百万円）



# 連結財務データ

## ■ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

流動資産 15,971	流動負債 12,946
	固定負債 5,573
固定資産 16,734	純資産 14,185

資産合計  
32,705

負債純資産合計  
32,705

前期末  
(2019年3月31日現在)



流動資産 14,321	流動負債 10,912
	固定負債 5,848
固定資産 16,469	純資産 14,029

資産合計  
30,791

負債純資産合計  
30,791

当第2四半期末  
(2019年9月30日現在)

### 流動資産について

流動資産は143億2千1百万円と前期末の159億7千1百万円に比べ16億4千9百万円の減少となりました。この主な要因は現金及び預金が4億4千1百万円、受取手形及び売掛金が9億9千8百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

### 固定資産について

固定資産は164億6千9百万円と前期末の167億3千4百万円に比べ2億6千4百万円の減少となりました。この主な要因は有形固定資産が2億8千9百万円、投資有価証券が7千8百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

### 流動負債について

流動負債は109億1千2百万円と前期末の129億4千6百万円に比べ20億3千3百万円の減少となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が14億9千6百万円減少したことなどによるものです。

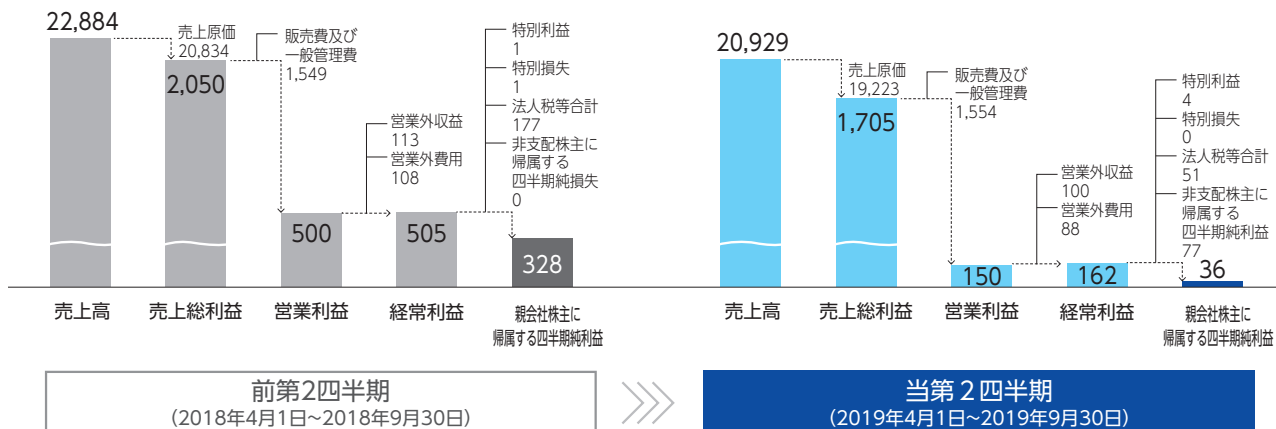
### 固定負債について

固定負債は58億4千8百万円と前期末の55億7千3百万円に比べ2億7千5百万円の増加となりました。この主な要因は長期借入金が増加したことなどによるものです。

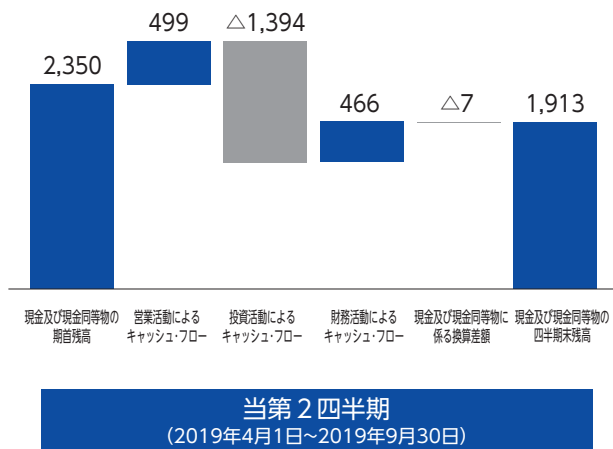
### 純資産について

純資産合計は140億2千9百万円と前期末の141億8千5百万円に比べ1億5千6百万円の減少となりました。この主な要因は非支配株主持分が増加し、為替換算調整勘定が増加し、利益剰余金が増加し、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

## ■ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



### 営業活動による キャッシュ・フローについて

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の収入は前年同四半期連結累計期間と比べ2億1千5百万円減少し、4億9千9百万円となりました。これは、仕入債務の減少等によるものです。

### 投資活動による キャッシュ・フローについて

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の支出は前年同四半期連結累計期間と比べ6千1百万円増加し、13億9千4百万円となりました。

### 財務活動による キャッシュ・フローについて

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の増加は前年同四半期連結累計期間と比べ8千7百万円減少し、4億6千6百万円となりました。

# グローバルネットワーク

国内10拠点、海外8拠点とグローバルに展開しています。

中国 [上海]  
上海新素材特種聚合物有限公司

中国 [天津]  
天津碧美特工程塑料有限公司

シンガポール  
Nippon Pigment (S) Pte. Ltd.

マレーシア[シャーラム]  
Nippon Pigment (M) Sdn. Bhd.

マレーシア[ペナン]  
Nippon Pigment (M) Sdn. Bhd.

インドネシア[ジャカルタ]  
P.T.Nippisun Indonesia

韓国[平澤]  
NPK Co.,Ltd.

韓国[亀尾]  
NPK Co.,Ltd.



シンガポール  
Nippon Pigment (S) Pte. Ltd.



マレーシア (ペナン工場)  
Nippon Pigment (M) Sdn. Bhd.



マレーシア (シャーラム工場)  
Nippon Pigment (M) Sdn. Bhd.



中国  
天津碧美特工程塑料有限公司



インドネシア (FACTORY I)  
P.T.Nippisun Indonesia



インドネシア (FACTORY II)  
P.T.Nippisun Indonesia

大阪工場  
大阪支店

東京ピグメント  
埼玉川本工場  
埼玉児玉工場  
ニッピ化成

本社・東京支店

名古屋ピグメント  
名古屋支店

大阪ピグメント

大阪工場

名古屋ピグメント

東京ピグメント

大阪ピグメント

ニッピ化成

埼玉川本工場

埼玉児玉工場

2020年4月1日に東京ピグメント(株)を存続会社としニッピ化成(株)を消滅会社とする吸収合併を予定しております。

# 会社の概要 (2019年9月30日現在)

## 概要

会社名	日本ピグメント株式会社 (Nippon Pigment Company Limited)
本社所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目20番地
代表者	取締役社長 加藤 龍巳
創業	1925年 (大正14年)
事業内容	当社グループは各種樹脂コンパウンド、各種樹脂用着色剤、インキ塗料用着色剤、電子材料用着色剤液体分散体などの製造、販売を行っております。
資本金	14億8,115万円
株式	東京証券取引所市場第二部上場
主要な事業目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種樹脂、ゴム、繊維等の着色剤の製造および販売</li> <li>2. 各種樹脂の加工および販売 (樹脂コンパウンド)</li> <li>3. 各種着色剤の製造および販売</li> <li>4. 各種インキ、塗料とそれら関連材料の製造および販売</li> </ol>

## 役員ならびに執行役員

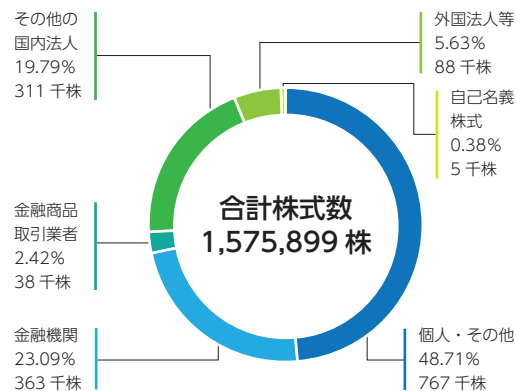
取締役社長	社長執行役員	加藤 龍巳	経営全般・内部監査室・購買部担当
取締役副社長	副社長執行役員	井手 讓司	経営管理本部・総務部・経理部・海外事業掌管、法務コンプライアンス統括室・品質保証室担当
取締役	執行役員	平岡 正彦	生産本部長、中国事業担当
取締役	執行役員	今井 信一	総務部・経理部・システム部担当
取締役	執行役員	宮本 康弘	営業本部長
取締役	常勤監査等委員	三輪 幸一	
社外取締役	監査等委員	村松 伸一	
社外取締役	監査等委員	鈴木 洋子	
社外取締役	監査等委員	宮崎 達彦	
上席執行役員		武田 聡	特命担当
執行役員		田中 淳	生産本部副本部長
執行役員		光枝 孝宗	営業本部副本部長兼樹脂コンパウンド統括部長
執行役員		田代 喜一	営業本部副本部長
執行役員		至田 順彦	経営管理本部長兼経営企画部長
執行役員		渡辺 紳司	開発本部長
執行役員		奥本 隆巳	生産本部副本部長兼埼玉川本工場長兼埼玉児玉工場長

## 株式の状況

(1) 発行可能株式総数	3,000,000株
(2) 発行済株式総数	1,575,899株 (うち自己株式 5,942株)
(3) 株主数	1,421名
(4) 大株主 (上位10名)	

	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本ピグメント取引先持株会	163	10.44
株式会社みずほ銀行	78	4.97
株式会社十六銀行	69	4.45
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	64	4.08
日本化薬株式会社	51	3.31
東京海上日動火災保険株式会社	49	3.14
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	45	2.88
三井住友信託銀行株式会社	43	2.79
東レ株式会社	35	2.29
長瀬産業株式会社	32	2.08

## 所有者別株式分布状況



# 株主メモ

- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部
- 証券コード 4119
- 単元株式数 100株
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月中
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日
- 株主名簿管理人  
および特別口座の  
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)  
(郵送先)  
〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 単元未満株式買取手数料  
および買増手数料 無料
- 公告掲載方法 電子公告といたします。  
当社ホームページアドレス  
<https://www.pigment.co.jp/>  
(ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。)

## 株式に関するお手続きについて

### 証券会社等でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社等
お手続き・ ご照会の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 住所・氏名等のご変更</li><li>● 単元未満株式の買取・買増請求</li><li>● 配当金の受領方法の指定 等</li></ul>

※未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部が承ります。

### 特別口座に記録された株式をご所有の株主様

お手続き お問い合わせ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
-----------------	---

※特別口座では、株式の売却はできません。  
売却するには、証券会社等に口座を開設したうえで株式の振替手続きが必要となります。

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

## HPのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

<https://www.pigment.co.jp/>

日本ピグメント株式会社

検索

HPへの  
QRコード



日本ピグメント株式会社

